

子育て広場

「ねひめキッズ」

日時：平成21年12月15日（火）

場所：ねひめキッズ

参加者数：10人

（子育てひろば「ねひめキッズ」に集まったお母さんと運営ボランティア、職員）

◆教育・スポーツ・文化

- ・ 外国人のお母さんに対応できる体制づくり。（外国語対応者）
- ・ リトミック体操など親子で参加できるイベントが必要。
- ・ 託児のあるジムやスクール、子どもを連れて運動できるところが欲しい。

◆健康・医療・福祉

- ・ 増進センターの駐車場はすぐいっぱい、どこにとめていいかわからない。
- ・ 子どもの医療費無料化が拡大してほしい。
- ・ 小児救急では加古川・姫路・神戸が案内されてしまう。（特に夜間）
- ・ 小児科専門医院が少ない。内科との併設がほとんど。
- ・ 市内の小児科が増えるといい。
- ・ 市民病院の産婦人科は高い。民間の産婦人科病院のみ。⇒（選択肢がなく）市外の産婦人科にかかることになる。
- ・ 保障・保険の話が出てくるから、託児・保育でイベントが難しい。
- ・ イベントがすぐ参加定員一杯になる。情報を早く欲しい。
- ・ イベントスタッフになって子連れで参加してみる。
（すると早く情報を得て申し込みができる。）
- ・ リトミックなど親子で参加できるイベントが欲しい。
- ・ 北条鉄道のイベント列車を増やす（市外からの利用あり）。
- ・ 北条鉄道のサンタ列車を増やして（期間・車両）。
- ・ ねひめキッズは母と子で遊べる。
- ・ ファミサポは協力体制がまだまだ。
- ・ ケガをさせたら...と子どもを預るのを敬遠してしまう。
- ・ アステシアで母子で参加できるエアロビクスがある。賃料・光熱費が負担になる。
- ・ 市内のサービス、施設の認知度はどのくらい。低いのではないか。
- ・ 同年代の子どもと遊ぶところが、ねひめキッズぐらい。

- ・ 姫路では有料のものが加西では無料で利用できる。(学習センター、ひよこタイムなど)
- ・ サービスが集約されていない。
- ・ ひよっこタイムは午前中のみ。
- ・ 子育て施設が点在しており各サービスの認知度は低い。
- ・ 午後も遊べる施設やサービスが少ない。
- ・ 3人目以上の子ども家庭への水道料金減免制度は、減免の対象を変更して(3歳以下など) 広げてほしい。
- ・ 子ども手当の所得制限をなくしてほしい。
- ・ 3人目以上の子ども家庭への水道料金減免制度。認知はされている。
- ・ 世代間の交流が必要。

◆防災・防犯・環境

- ・ 高齢者ドライバーが多い。
- ・ 安全走行に支障がある高齢者ドライバーもいる。歩いているとひかれそうで怖い。

◆産業・労働

- ・ 加西といえば...フラワーセンターは市外のヒトに認知されている。
- ・ イオンでパートに出る子育て中のママは多い。
- ・ 三洋電機新工場での雇用増に期待。
- ・ 子どもがある程度大きくなれば、復職したい。(市内で、家との往復に便利なところ)

◆都市・交通・情報

- ・ 水道代が高い。福崎町の約2倍。
- ・ 北条の宮前に住んでいる。買い物など日常生活は自転車で移動できるので便利。
- ・ 北条町付近は都会的。
- ・ 市内の河川にはマムシがいるの？だから遊べない。
- ・ 川遊びのできる河川がない。
- ・ 水遊びが安全にできるところがほしい。
- ・ 子どもに自然体験させることに、お母さん自身も気付いてほしい。
- ・ 木の遊具は古くなると撤去もされずそのまま、使用禁止になっている。
- ・ イオン前の公園は整備してほしい(あの山では...)
- ・ 古法華公園のジャングルジムが大きくて楽しい。駐車場がどこ...
- ・ いこいの村(芝生の広場、ランドマーク)がある。
- ・ いこいの村の入口の遊び場は整備してほしい。遊具が古い。
- ・ 多くの人の目にふれるところはキレイにしておいてほしい。
- ・ 北はりま余暇村、播磨中央公園など市外には水遊び場があるのに。
- ・ 丸山公園のじゃぶじゃぶ池を遊べるように修理してほしい。
- ・ 丸山公園に新しい遊具があれば。
- ・ 大坪公園の認知度が低い。地元の公園だと思っていたので、遊びに行きにくかった。

- ・ 子どもと玉丘史跡公園で遊ぶ。(運動したり、歩いたり。山羊とのふれあい。)
- ・ 丸山公園は母と子で遊べる。
- ・ 姫路にはどうやって行くの?と聞かれる。(交通機関)
- ・ 北条鉄道のイベント列車を増やす(市外からの利用あり)。
- ・ 北条鉄道のサンタ列車を増やして(期間・車両)。
- ・ 子どもの通学では、朝夕、車で送り迎えの親が多い。(市外への通学)
- ・ 交通が不便なため、子どもにとって選べる高校が少ないのは辛い。
(公立普通科は北条高校と小野高校ぐらい。私学は交通不便。)

◆市民参画・協働・行財政運営

- ・ 若い世代(子育てママ)はホームページを見る時間がない。
- ・ ホームページの利用率はどのくらいか。
- ・ 子育て関連の情報源は「広報かさい」が多い。
- ・ 「広報かさい」を新聞折込みにしてはどうか。
- ・ 「広報かさい」が町によって回るのが遅い。
- ・ ねひめキッズにも「広報かさい」を毎月早く置いてほしい。